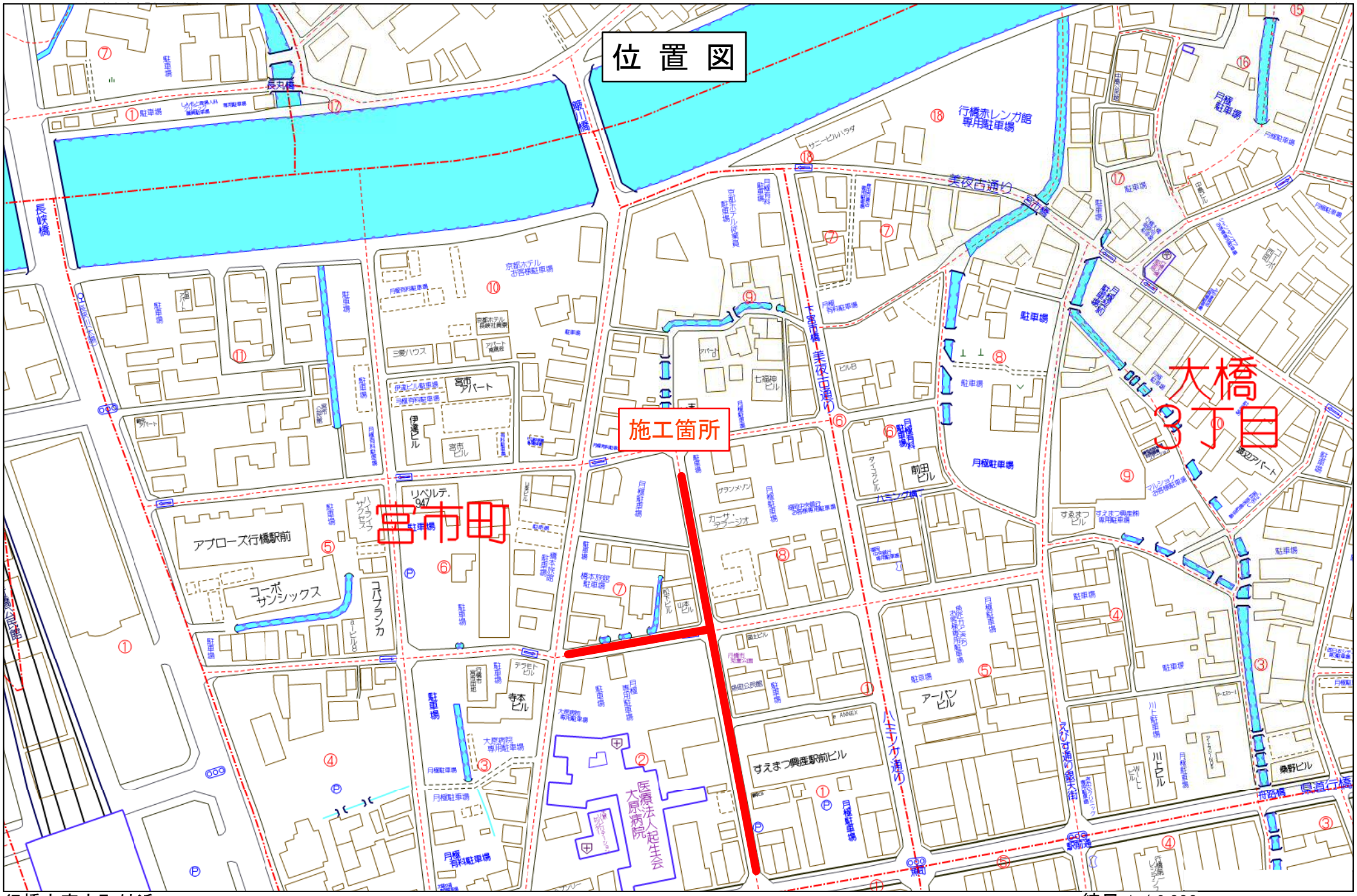


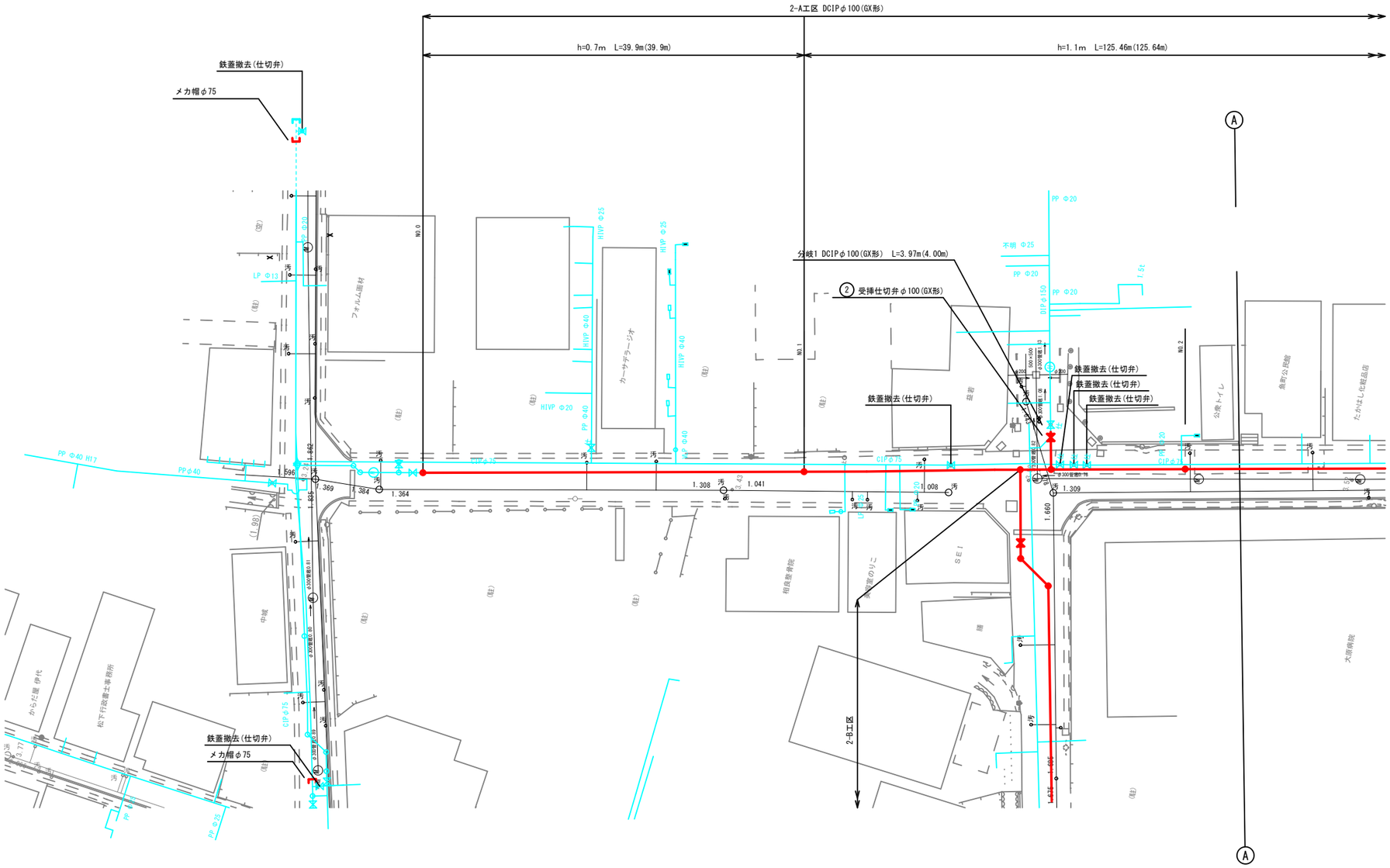
行橋市宮市町付近

縮尺 1 / 2,000　60m

工事年度	令和 4 年 度起工 災害査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	平 面 図（1/3）		
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 2 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

平 面 図(1/3)

S=1/250

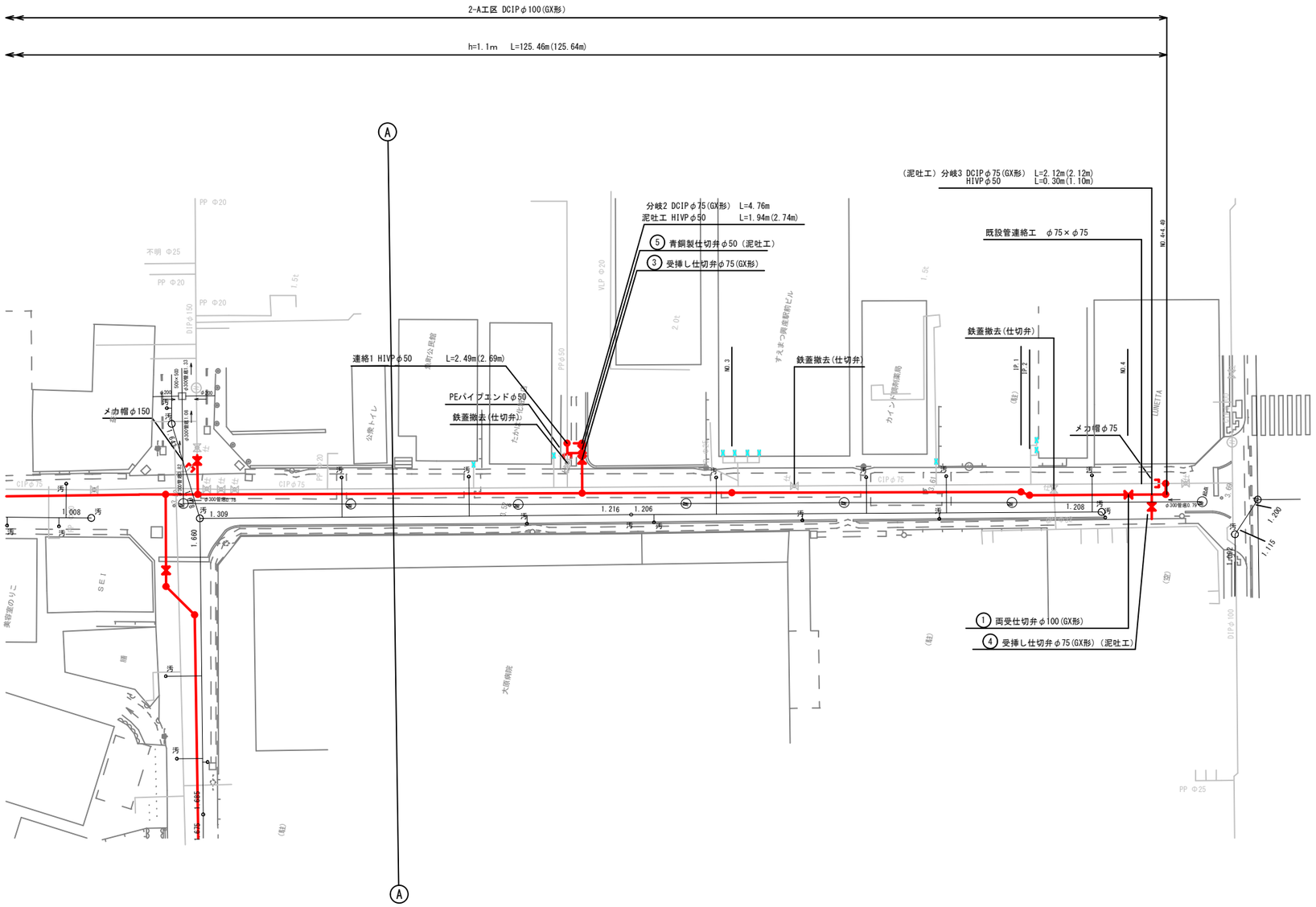


※仕切弁はすべてソフトシールとする。

工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	平 面 図 (2/3)		
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 3 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

平 面 図(2/3)

S=1/250

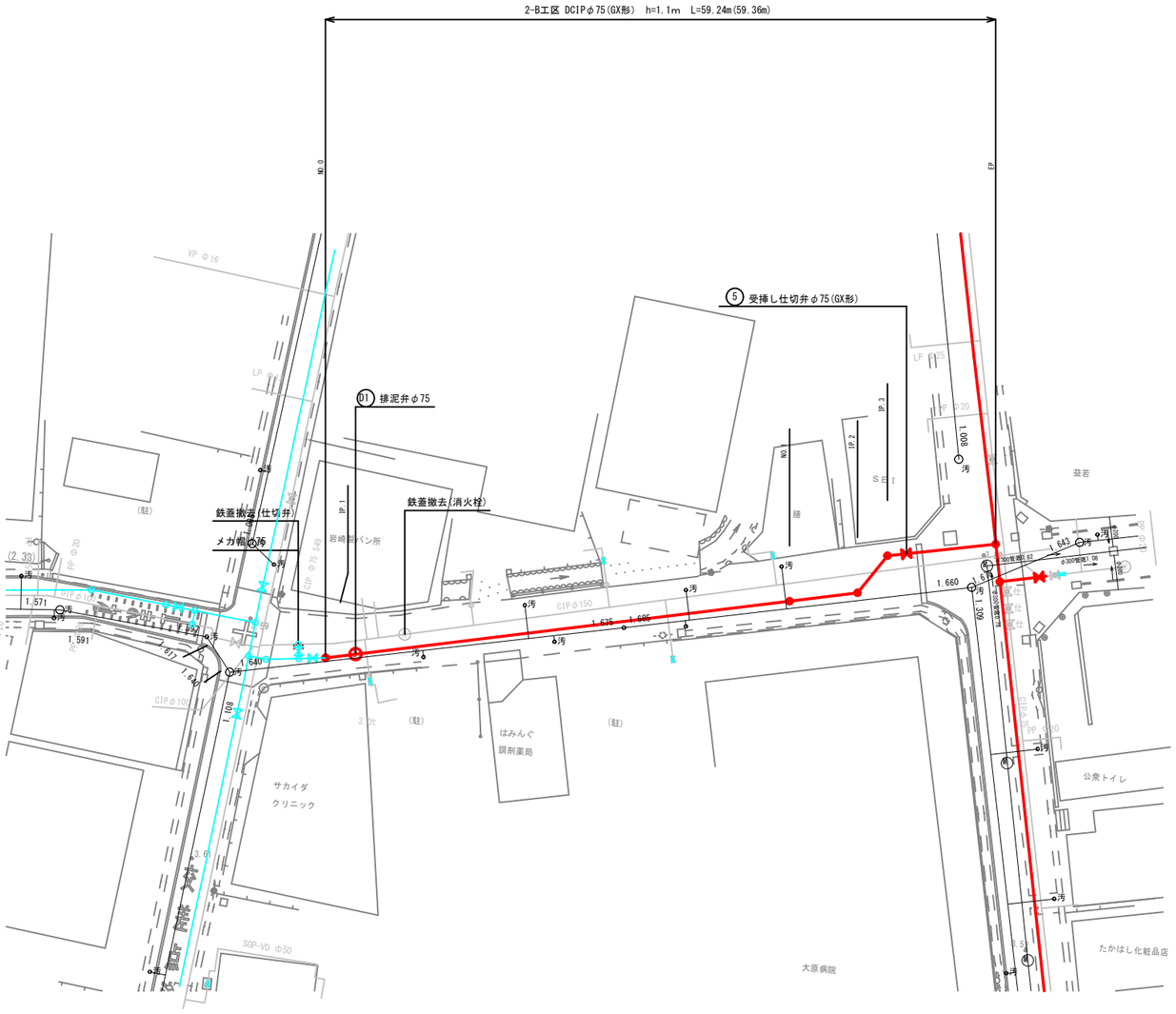


※仕切弁はすべてソフトシールとする。

工事年度	令和 4 年 度起工 災害査	第 号	工区
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 ⑥ 郡 町 村 宮市町		地内
図面名	平 面 図（3/3）		
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 4 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

平 面 図(3/3)

S=1/250



※仕切弁はすべてソフトシールとする。

工事年度	令和 4 年 度起工 災害査定 第 号 工区			
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）			工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内			
図面名	横 断 図			
縮 尺	1/100	図面番号	全 16 葉之内 5 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐		

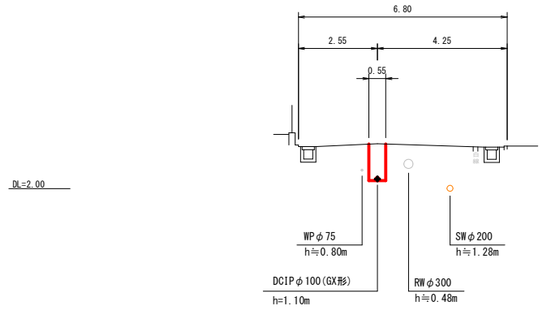
横 断 図

S=1/100

(2-A工区)

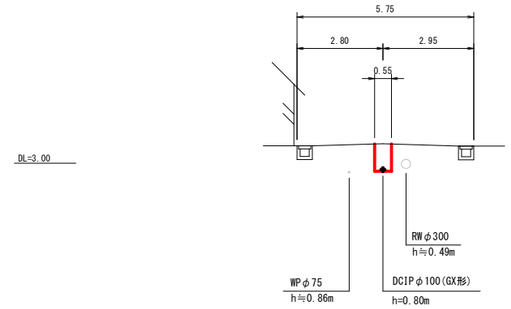
2A NO.2

GH=3.47
FH=



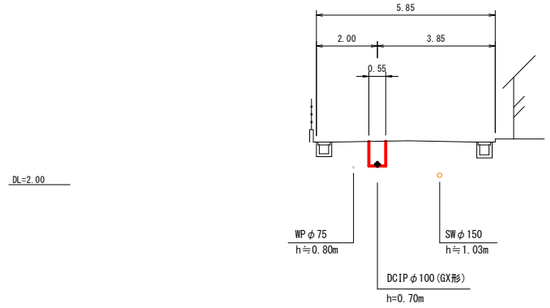
2A NO.4+4.49

GH=3.64
FH=



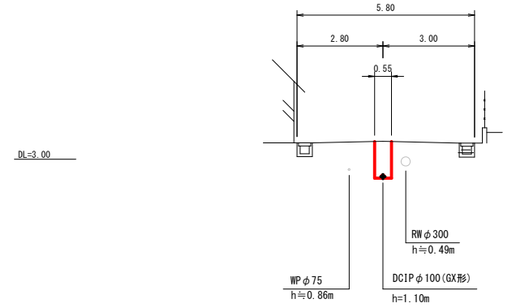
2A NO.1

GH=3.41
FH=



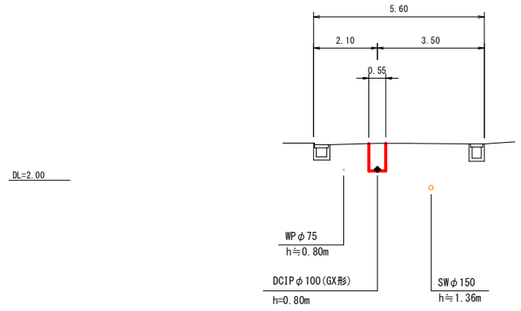
2A NO.4

GH=3.58
FH=



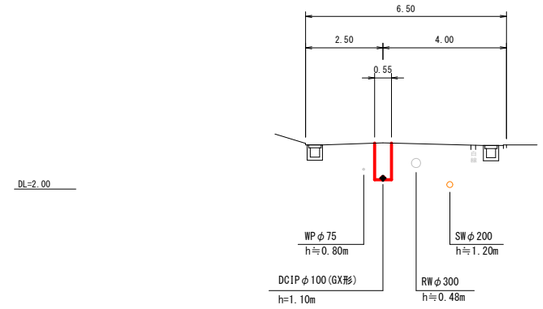
2A NO.0

GH=3.20
FH=



2A NO.3

GH=3.50
FH=



工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	横 断 図		
縮 尺	1/100	図面番号	全 16 葉之内 6 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

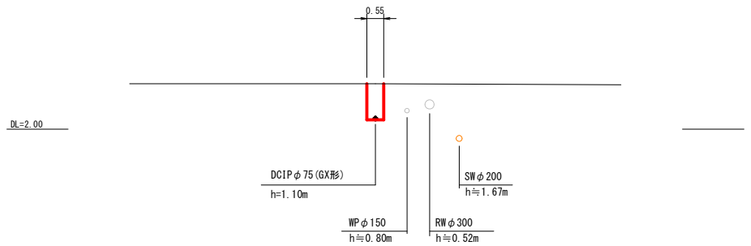
横 断 図

S=1/100

(2-B工区)

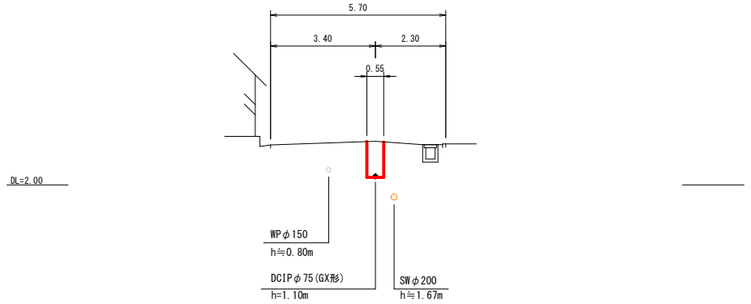
2B EP

GH=3.48
FH=



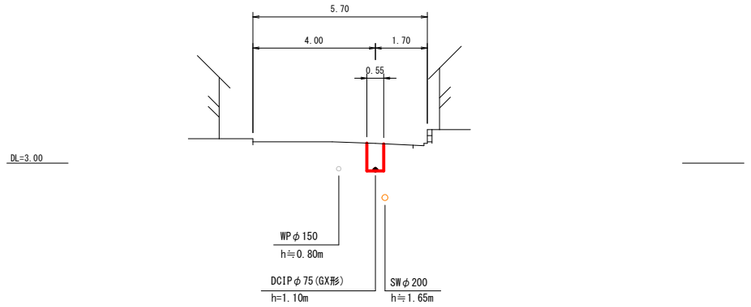
2B NO.1

GH=3.42
FH=



2B NO.0

GH=3.64
FH=



工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	配管略図(1/4)		
縮 尺	→	図面番号	全 16 葉之内 7 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

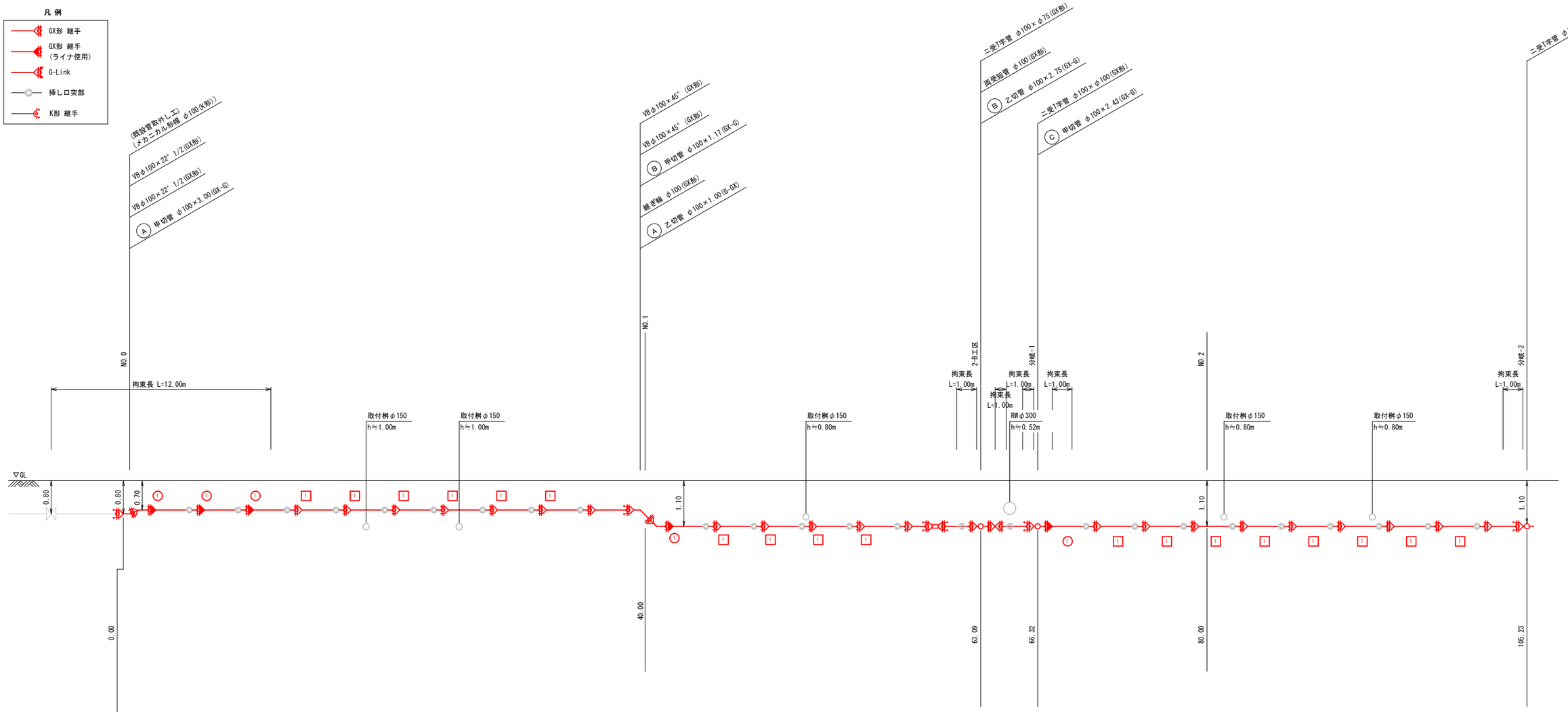
配管略図(1/4)

S=1/FREE

2-A工区

凡 例

- GX形 継手
- GX形 継手（ライナ使用）
- G-Link
- 挿し口突部
- K形 継手



工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区			
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）			工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内			
図面名	配管略図(2/4)			
縮 尺	―	図面番号	全 16 葉之内 8 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐		

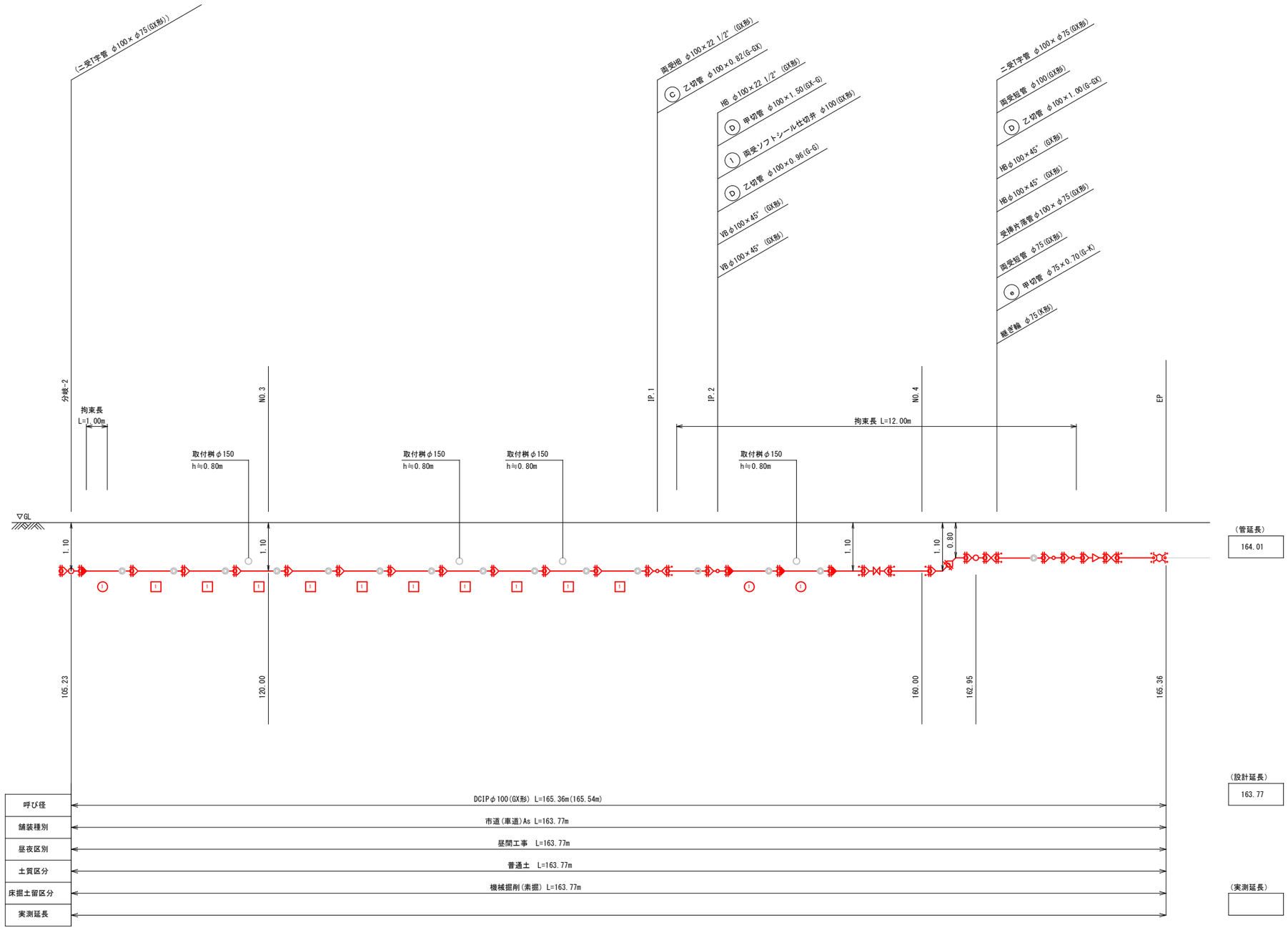
配管略図(2/4)

S=1/FREE

2-A工区

凡 例

- GX形 継手
- GX形 継手（ライナ使用）
- G-Link
- 挿し口突部
- K形 継手



工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区			
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）			工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内			
図面名	配管略図(3/4)			
縮 尺	→	図面番号	全 16 葉之内 9 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐		

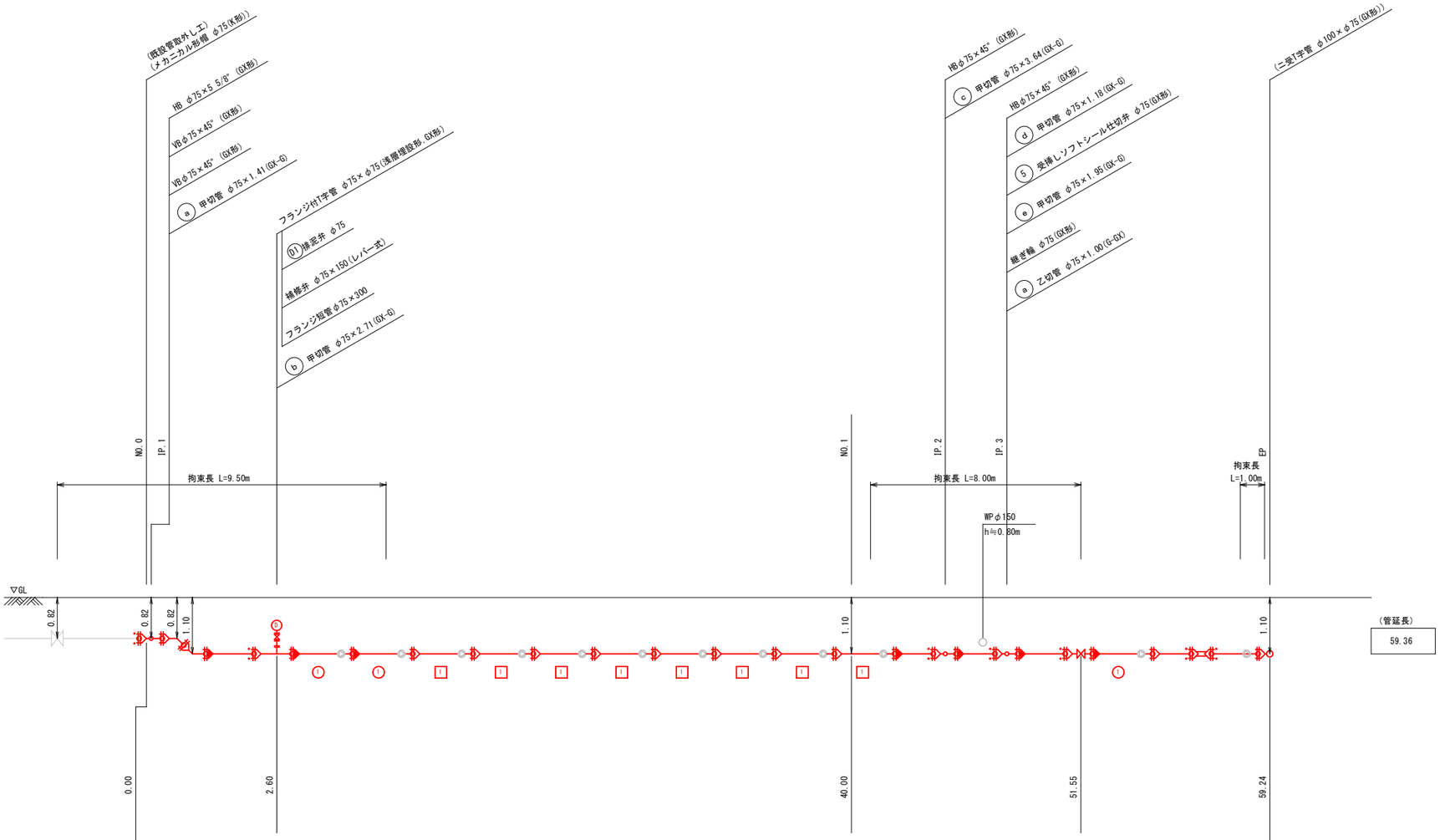
配管略図(3/4)

S=1/FREE

2-B工区

凡 例

- GX形 継手
- GX形 継手（ライナ使用）
- G-Link
- 挿し口突部
- K形 継手



(管延長)
59.36

(設計延長)
59.24

(実測延長)

呼び径	DCIPφ75(GX形) L=59.24m(59.36m)
舗装種別	市道(車道)As L=59.24m
昼夜区別	昼間工事 L=59.24m
土質区分	普通土 L=59.24m
床掘土留区分	機械掘削(素掘) L=59.24m
実測延長	

工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号			工区
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）			工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町			地内
図面名	配管略図(4/4)			
縮 尺	→	図面番号	全 16 葉之内 10 号	
事務所名	行橋市環境水道部上水道課			
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐		

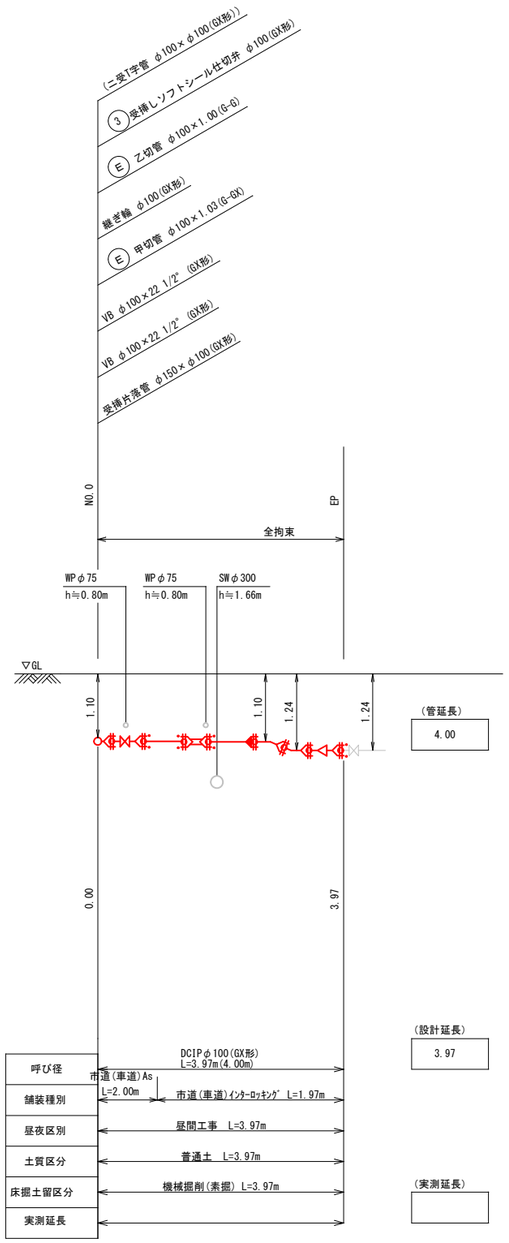
凡 例

- GX形 継手
- GX形 継手（ライナ使用）
- G-Link
- 挿し口突部
- K形 継手

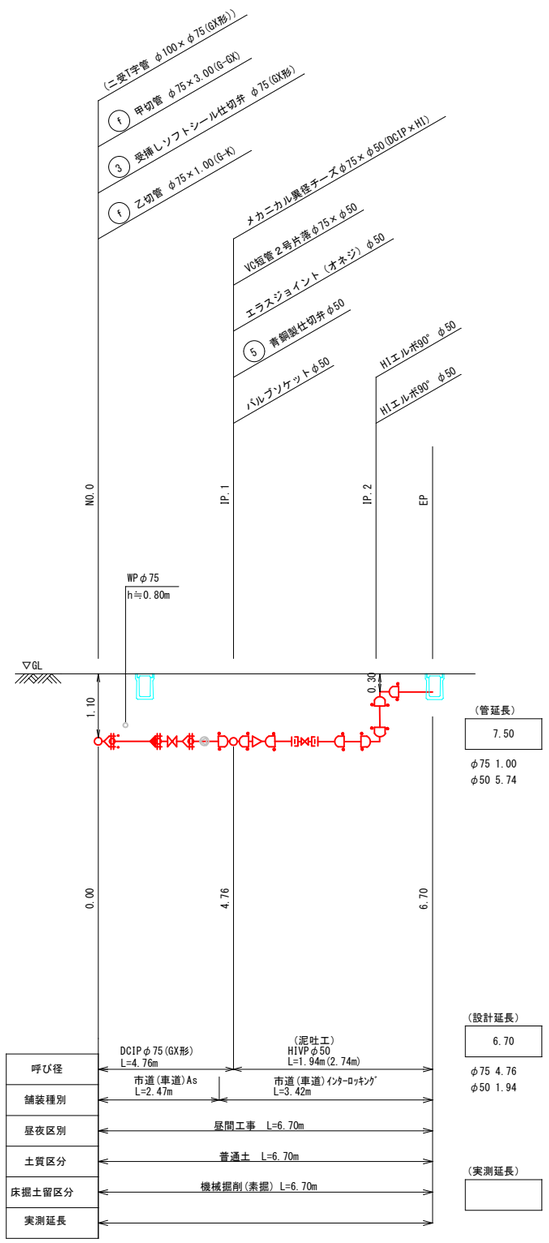
配管略図(4/4)

S=1/FREE

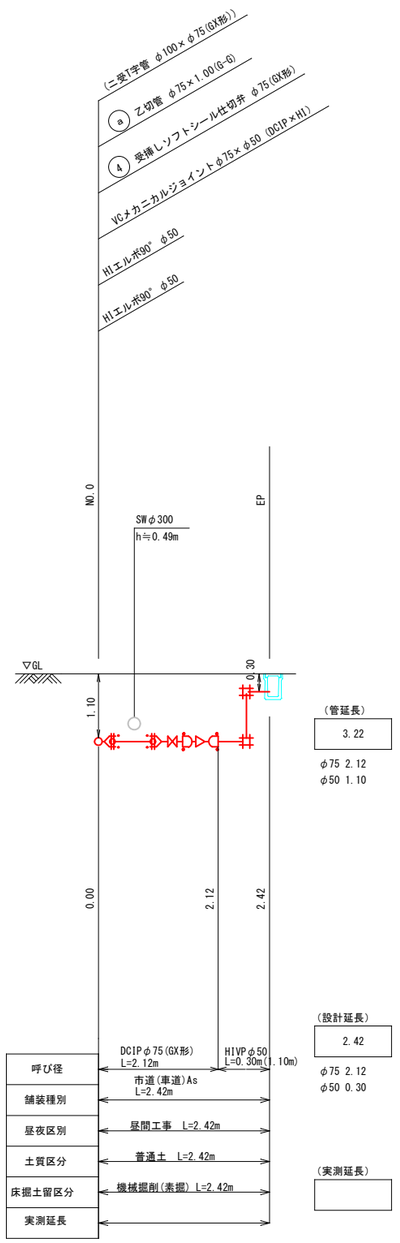
分岐-1



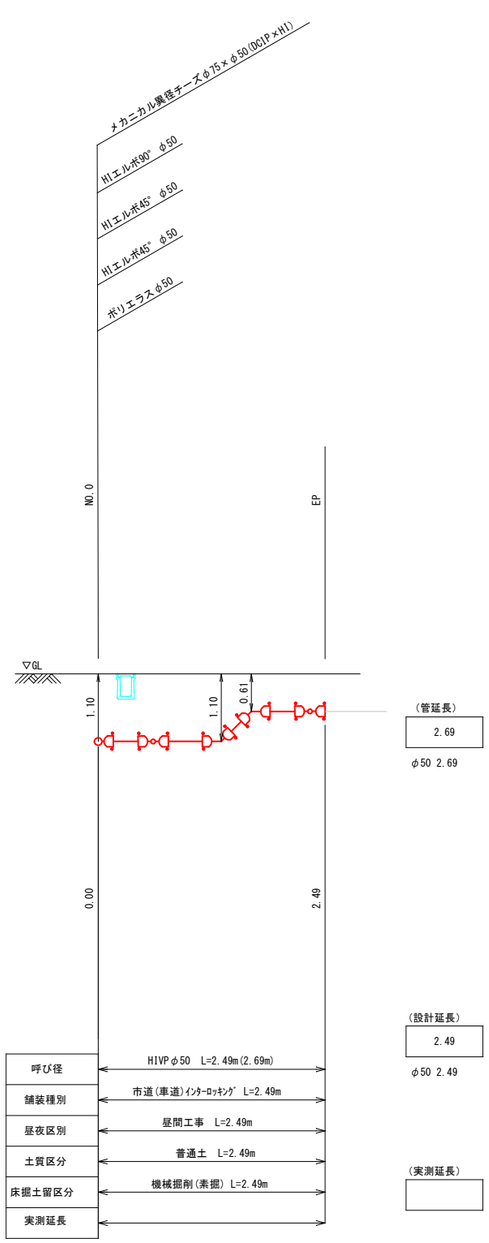
分岐-2



(泥吐工) 分岐-3



連絡-1

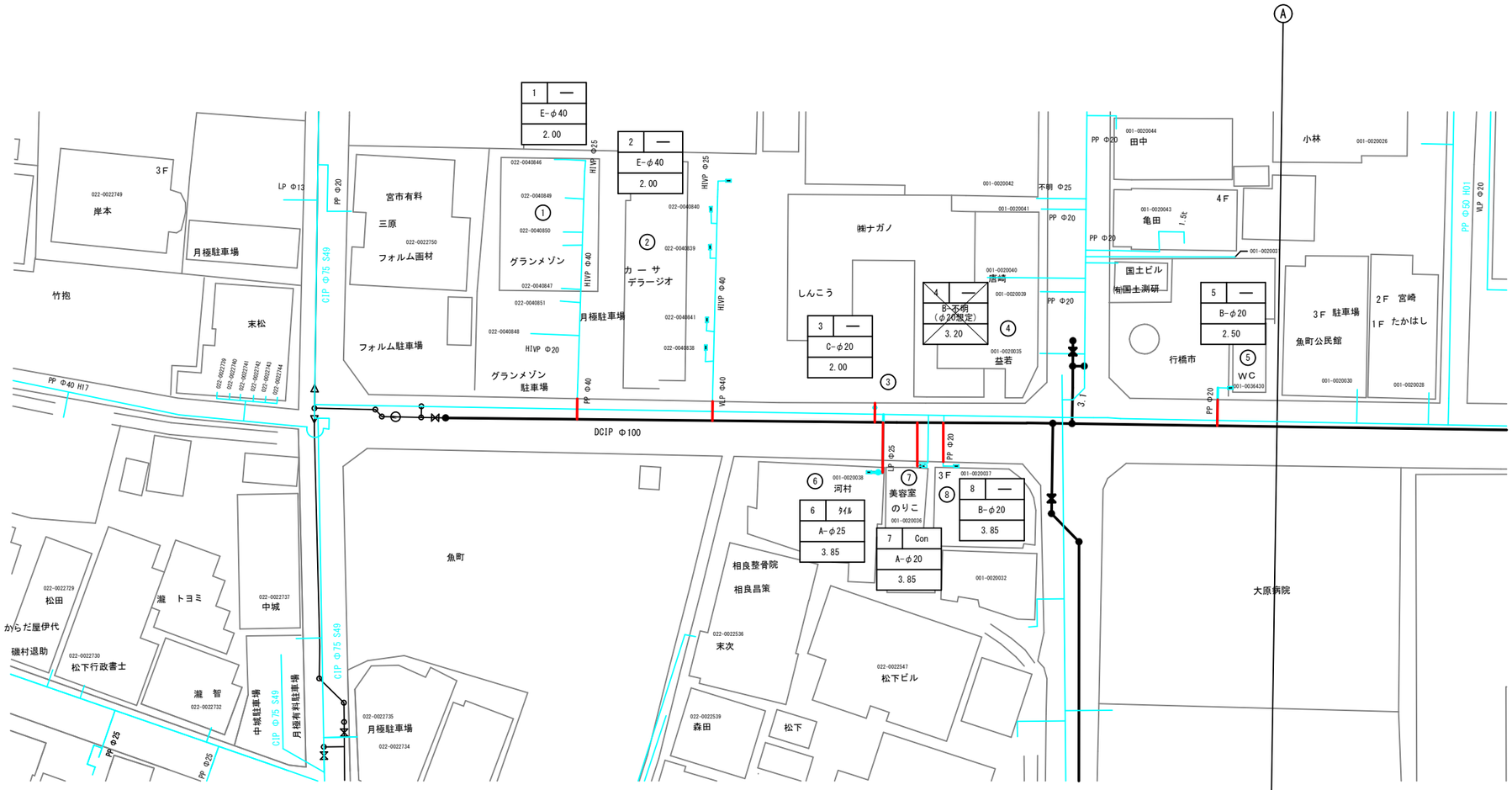


工事年度	令和 4 年 度起工 災査定	第 号	工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）			工事	
工事箇所	行橋 市 郡 町 村	宮市町		地内	
図面名	給水平面図（1/3）				
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 11 号		
事務所名	行橋市環境水道部上水道課				
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐			

給水平面図(1/3)

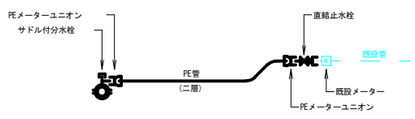
S=1/250

Eタイプ
給水番号1・2

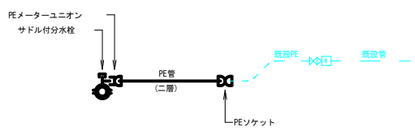


給水管布設工

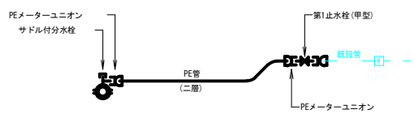
Aタイプ
(宅内直結止水栓)



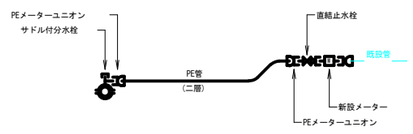
Bタイプ
(公道PE(二層管)接合)



Cタイプ
(宅内第1止水栓)



Dタイプ
(宅内直結止水栓・新設メーター)



凡 例

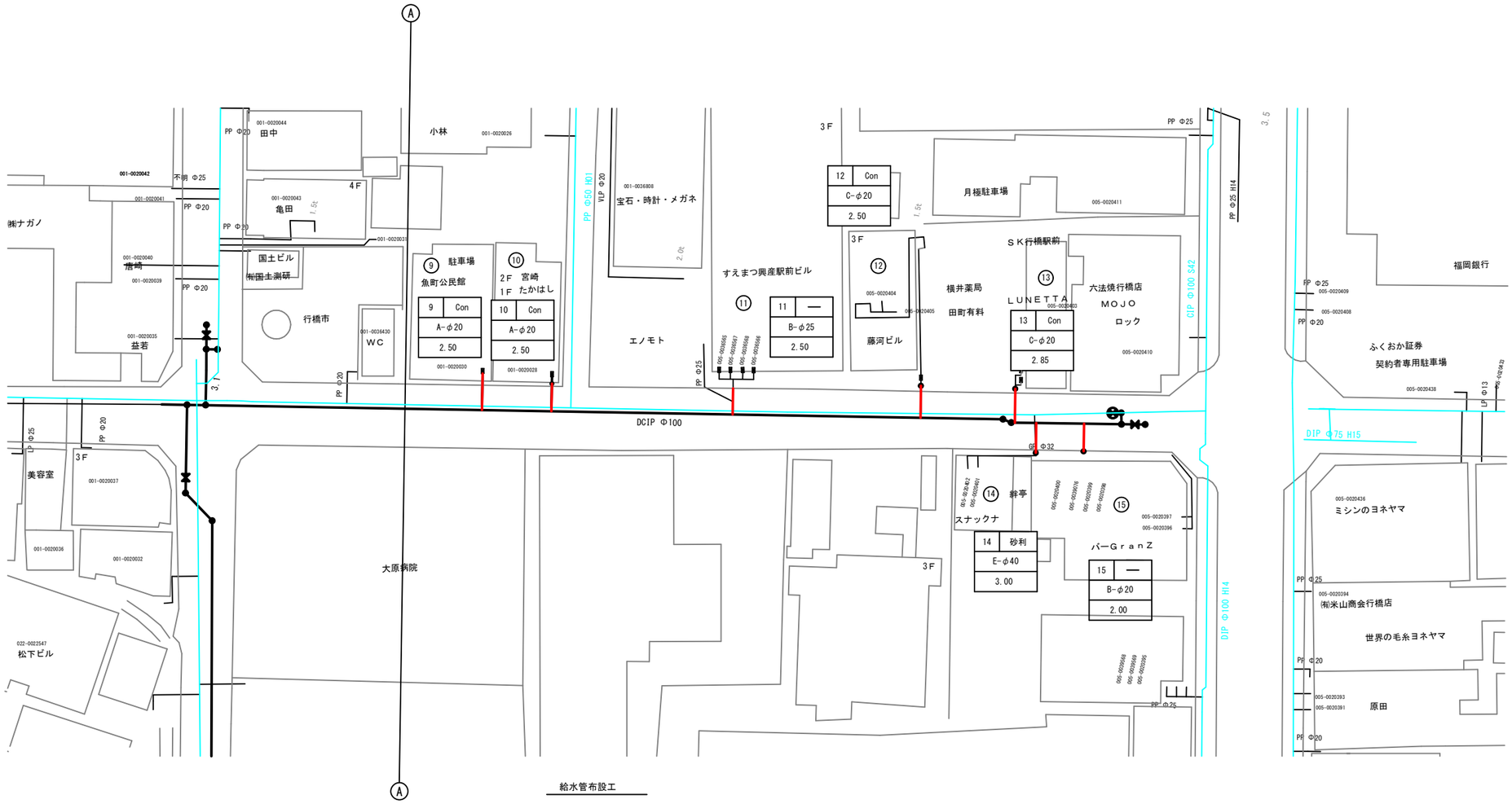
No	宅内仕様
接続タイプ･接続口径	
公道内距離	

工事年度	令和 4 年 度起工 災害査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	給水平面図 (2/3)		
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 12 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

給水平面図(2/3)

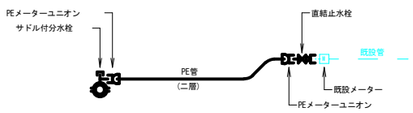
S=1/250

Eタイプ
給水番号14

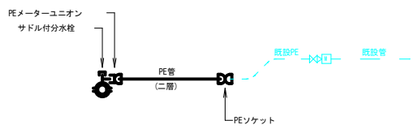


給水管布設工

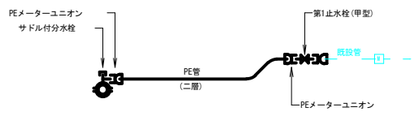
Aタイプ
（宅内直結止水栓）



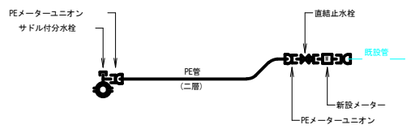
Bタイプ
（公道PE(二層管)接合）



Cタイプ
（宅内第1止水栓）



Dタイプ
（宅内直結止水栓・新設メーター）



凡 例

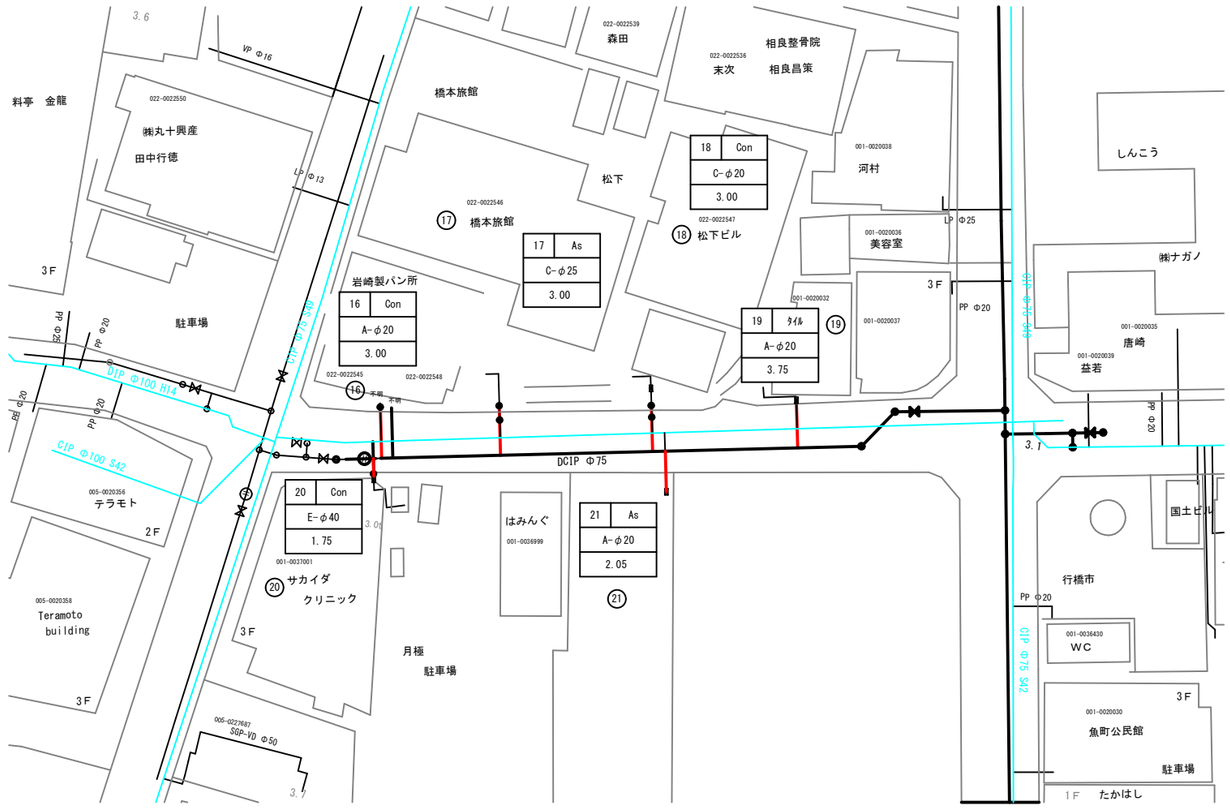
No	宅内仕様
接続タイプ･接続口径	
公道内距離	

工事年度	令和 4 年 度起工 災害査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	給水平面図（3/3）		
縮 尺	1/250	図面番号	全 16 葉之内 13 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

給水平面図(3/3)

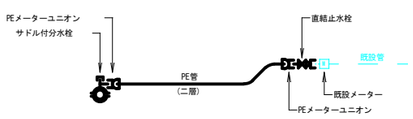
S=1/250

Eタイプ
給水番号20

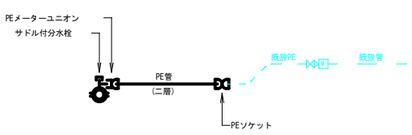


給水管布設工

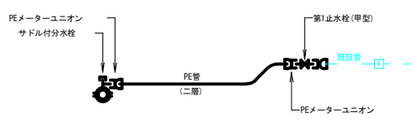
Aタイプ
（宅内直結止水栓）



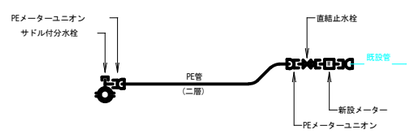
Bタイプ
（公道PE(二層管)接合）



Cタイプ
（宅内第1止水栓）



Dタイプ
（宅内直結止水栓・新設メーター）



凡 例

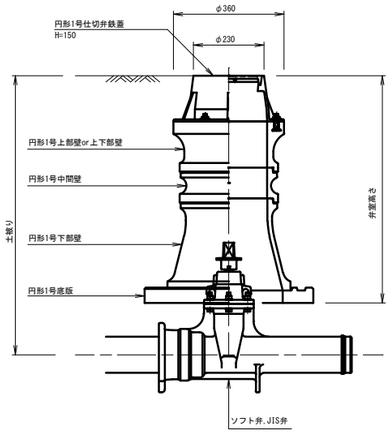
No	宅内仕様
接続タイプ･接続口径	
公道内距離	

工事年度	令和 4 年 度起工 災害定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	弁 室 標 準 図		
縮 尺	1/10	図面番号	全 16 葉之内 14 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	認 ☐ 当 初 可 ☐ 第 回変更	☐ 査 定 ☐	

弁 室 標 準 図

S=1/10

仕 切 弁 室



φ50用仕切弁室材料表

	高さ (m)	配管土被り 0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20
鉄 蓋	0.15	1	1	1	1	1	1	1
調整リング	0.05	1						
	0.10			1				
上部壁	0.15		1	1	1	1	1	1
上下部壁	0.15							
	0.30	1						
中部壁	0.10						1	
	0.15							
	0.20				1			1
	0.30					1	1	1
下部壁	0.30		1	1	1	1	1	1
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	1
弁 室 高 さ		0.54	0.64	0.74	0.84	0.94	1.04	1.14

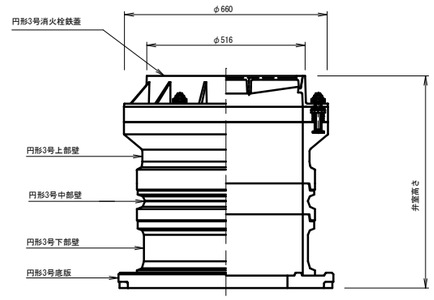
φ75～φ100用仕切弁室材料表

	高さ (m)	配管土被り 0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20
鉄 蓋	0.15	1	1	1	1	1	1	1
調整リング	0.05			1				
	0.10		1					
上部壁	0.15			1	1	1	1	1
上下部壁	0.15							
	0.30	1	1					
中部壁	0.10					1		
	0.15				1	1	1	1
	0.20						1	
	0.30							1
下部壁	0.30			1	1	1	1	1
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	1
弁 室 高 さ		0.49	0.59	0.69	0.79	0.89	0.99	1.09

φ150用仕切弁室材料表

	高さ (m)	配管土被り 0.60	0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20
鉄 蓋	0.15	1	1	1	1	1	1	1
調整リング	0.05	1			1			
	0.10			1				
上部壁	0.15				1	1	1	1
上下部壁	0.15	1						
	0.30		1	1				
中部壁	0.10						1	
	0.15					1	1	1
	0.20							1
	0.30							
下部壁	0.30				1	1	1	1
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	1
弁 室 高 さ		0.39	0.49	0.59	0.69	0.79	0.89	0.99

消 火 栓 室



消火栓室材料表

	高さ (m)	配管土被り 0.70	0.80	0.90	1.00	1.10	1.20	
鉄 蓋	0.10	1	1	1	1	1	1	
上部壁	0.20	1	1	1	1	1	1	
中部壁	0.10			1		1		
	0.20						1	
	0.30							
下部壁	0.20							
	0.30	1	1	1				
	0.50				1	1	1	
底 版	0.04	1	1	1	1	1	1	
弁 室 高 さ		0.64	0.64	0.74	0.84	0.94	1.04	

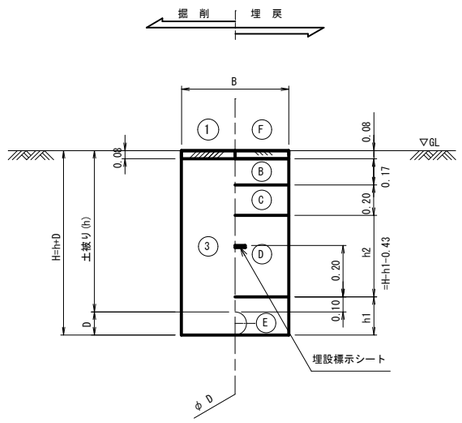
注記)管路遮断弁の弁体高さは、ソフトシール仕切弁(JWWA B 120)より
200mm程度高いので、弁室築造においては注意すること。

工事年度	令和 4 年 度起工 災査定 第 号 工区		
工事名	配水管布設替工事（宮市町２工区）		工事
工事箇所	行橋 市 郡 町 村 宮市町 地内		
図面名	掘削・埋戻標準図		
縮 尺	図示	図面番号	全 16 葉之内 15 号
事務所名	行橋市環境水道部上水道課		
認 □ 当 初 可 □ 第 回変更	認 □ 当 初 可 □ 第 回変更	□ 査 定 □	

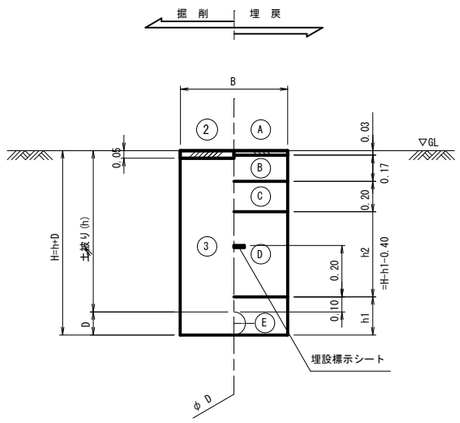
掘削・埋戻標準図

S=1/20

市道(車道)ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ



市道(車道)As



寸 法 表

単位(m)

項 目		DCIP(GX形)			給水管			
		φ150	φ100	φ75	φ50	φ40	φ30	φ25以下
掘削幅(B)	素掘	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60	0.60
	土留	0.90	0.90	0.90	－	－	－	－
管外径(D)		0.17	0.12	0.09	0.06	0.05	0.04	0.03
下部埋戻(h1)		0.27	0.22	0.19	0.16	0.15	0.14	0.13

		掘 削 方 法
掘削	①	ﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ取外し
	②	舗装版掘削積込（As）
	③	機械掘削積込(管路土工)
		復 旧 仕 様
埋戻	Ⓐ	仮設表層工（再生粗粒度アスコン）
	Ⓑ	上層路盤工（再生粒調砕石）
	Ⓒ	下層路盤工（再生クラッシャラン）
	Ⓓ	下部埋戻工（砕石チップ）
	Ⓔ	下部埋戻工（砕石チップ）人力併用タッパ
	Ⓕ	ﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ復旧

※ 管路土工とは,機械掘削に加え人力による他
埋設物付近の掘削・会所堀等を含むものである。

注1 ： 給水管の土被りは、本管標準土被りと同じとする。